会場割り当て

１日目（8 月 19 日（土））

	A会場 420教室	B会場 15305教室	C会場 15306教室	D会場 15308教室	E会場 15309教室	F会場 15301教室
9:50 1 10:50	1C-1A 受賞候補者報告					
10:50 11:10	企業プレゼン					
11:10 2 12:10	1K-2A 基調講演					
12:10 12:30	企業プレゼン					
12:30 13:30	昼食休憩					
13:30 3 14:30	総会					
14:40 4 16:00	1G-3A 一般研究発表	1G-3B 一般研究発表	1G-3C 一般研究発表			
16:10 5 17:30	1T-4A 課題研究1	1T-4B 課題研究2	1T-4C 課題研究3	1T-4D 課題研究4	1T-4E 課題研究5	
18:00	懇親会					

2 日目（8 月 20 日（日））

	A会場 420教室(600)	B会場 15305教室(54)	C会場 15306教室(54)	D会場 15308教室(54)	E会場 15309教室(54)	F会場 15301教室(30)
9:10 1 10:30	2G-1A 一般研究発表	2G-1B 一般研究発表			ポスター掲示可能	
10:40 11:00	企業プレゼン				ポスター掲示可能	
11:00 2 12:00	2K-2A 基調講演				ポスター掲示可能	
12:00 12:20	企業プレゼン				ポスター掲示可能	
12:20 13:10	昼食休憩					
13:10 3 14:00					2P-3E ポスター発表	
14:10 4 15:30		2G-4B 一般研究発表	2G-4C 一般研究発表			
15:40 5 17:00		2S-5E セミナー1	2S-5F セミナー2	2W-5D ワークショップ3	2W-5B ワークショップ1	2W-5C ワークショップ2

日本デジタル教科書学会第 6 回年次大会（東京大会）大会スケジュール

１日目（8 月 19 日 土曜日）

9:00～	受付開始
9:50～10:50	若手優秀賞候補者報告
10:50～11:10	企業プレゼンテーション
11:10～12:10	基調講演１ 教育改革と教育の情報化 -新学習指導要領から考える- 文部科学省　初等中等教育局視学官 生涯学習政策局　情報教育課　情報教育振興室長 安彦広斉　氏
12:10～12:30	企業プレゼンテーション
12:30～13:30	昼食
13:30～14:30	総会
14:40～16:00	一般研究発表
16:10～17:30	課題研究発表
18:00～	懇親会

２日目（8 月 20 日 日曜日）

9:00～	受付開始
9:10～10:30	一般研究発表
10:40～11:10	企業プレゼンテーション
11:00～12:00	基調講演２ 総務省の教育 ICT 政策　-3A（アクティブ、アダプティブ、アシスティブ）の学びを拓く ICT- 日本学生支援機構　政策企画部長 （前　総務省　情報流通行政局　情報通信利用促進課長） 御厩祐司　氏
12:00～12:20	企業プレゼンテーション
12:20～13:10	昼休み
13:10～14:00	インタラクティブセッション（ポスター発表） 参加者は、各ポスター発表者よりポスター前で説明や討論を行って頂くことができます。
14:10～15:30	一般研究発表
15:40～17:00	ワークショップ・セミナー

日本デジタル教科書学会
第 6 回年次大会　会場内のご案内

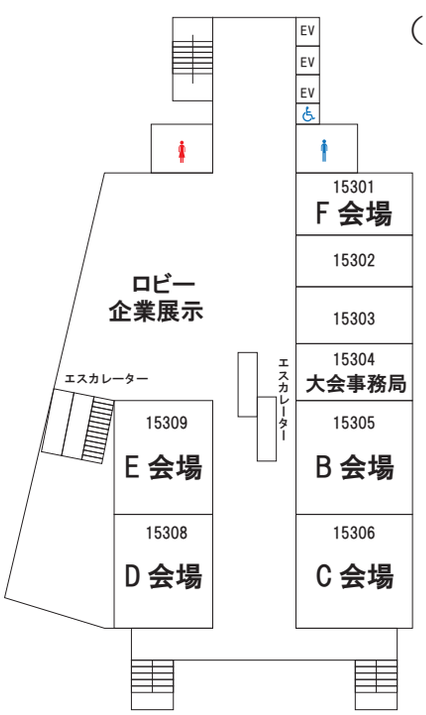
この度は、日本デジタル教科書学会　第６回年次大会へのご参加を有難うございます。青山学院キャンパス内の２箇所におきまして発表を行います。懇親会会場も建物が異なりますので、下記の地図をご参考にご移動下さい。

※食堂の営業は 8/19（土）のみとなります。

４号館　４階 420 教室

- 基調講演
- 総会
- 研究発表会場（A 会場）
- 企業プレゼン会場

ガウチャー・メモリアル・ホール（15 号館３階）



- 受付
- 大会事務局
- 協賛企業ブース
- 研究発表会場（B～F）
- ポスター発表
- ワークショップ
- セミナー

懇親会について

開催日時：8/19（土）18：00～
場　　所：IVY　HALL

大会初日終了後、懇親会を開催致します。
参加者皆様の情報交換の場としてご活用下さい。
当日参加も可能です。
当日参加を希望される方は大会事務局まで、
お越し下さい。（懇親会参加費￥5,500）

※IVYHALL へは一旦正門から学外へ出て頂き、
　アイビー通りからお入り下さい。

基調講演

基調講演１　１日目（8 月 19 日（土））11:10～12:10　A 会場
教育改革と教育の情報化
－新学習指導要領から考える－

文部科学省　初等中等教育局視学官
生涯学習政策局　情報教育課　情報教育振興室長

安 彦　広 斉 氏

基調講演２　２日目（8 月 20 日（日））11:00～12:00　A 会場
総務省の教育 ICT 政策
－3Ａ(アクティブ、アダプティブ、アシスティブ)の学びを拓く ICT－

日本学生支援機構 政策企画部長
（前 総務省 情報流通行政局 情報通信利用促進課長）

御 厩 祐 司 氏

ワークショップ・セミナー　２日目（8 月 20 日（日））15:40～17:00

ワークショップ１　E 会場
「思考アプリの体験と模擬授業」
コーディネーター：中川一史氏（放送大学）
模擬授業者：岩崎有朋氏（鳥取県岩美町立岩美中学校教諭）

ワークショップ２　F 会場
「特別支援学校で活用できる擬似 SNS システム情報モラル教材の可能性」
講師：今度珠美氏（鳥取大学大学院）

ワークショップ３　D 会場
「プログラミングは未来を開く子供のリベラルアーツ
－これならできる小学校のプログラミング」
講師：平井聡一郎氏（情報通信総合研究所 特別研究員）
松田孝氏（小金井市立前原小学校校長）

セミナー1　B 会場
「学校経営・カリキュラムマネジメント・教育方法論」
講師：豊福晋平氏（国際大学 GLOCOM）

セミナー2　C 会場
「デジタル教科書研究への投稿のおさそい－序論の書き方をレクチャーします－」
講師：島田英昭（信州大学）
坂田陽子（愛知淑徳大学）

研究発表

発表予稿集をご覧ください。

日本デジタル教科書学会第6回年次大会（東京大会）研究発表プログラム

1．第1日目(8月19日(土))

（1）一般研究発表（口頭）14:40～

① A会場(1G-3A)

14:40～15:00　1G-3A-01
４次元デジタル地球儀「ダジック・アース」を利用した教育実践報告
藤平昌寿(帝京大学)

15:00～15:20　1G-3A-02
ユーザーインターフェースが拓くデジタル教科書の未来
青木浩幸(新興出版社啓林館)

15:20～15:40　1G-3A-03
教員養成課程の女子学生が活用するデジタル教科書の特性
圓谷秀雄(東京女子体育大学・短期大学)

② B会場(1G-3B)

14:40～15:00　1G-3B-01
外国にルーツを持つ児童の読み困難度に関する基礎的研究
−視機能評価及び読み能力の測定を通して−
楠敬太(大阪大学)　小澤亘(立命館大学)　金森裕治(大阪教育大学)

15:00～15:20　1G-3B-02
「AR-Agility　Advantaged　YUPO　White-Text システム」
ARAY の基本コンセプトの研究
萩原孝信(日本大学理工学部学芸員専攻科)
高橋友嗣(ユポ・コーポレーションプロダクト・マーケティング部)

15:20～15:40　1G-3B-03
外部試験を活用した英語教科書選定プログラムの開発
大森理聡(長岡工業高等専門学校)

③ C会場(1G-3C)

14:40～15:00　1G-3C-01
小学校社会科情報単元における一人一台端末を活用した授業開発
－５年社会科「情報化した社会と私たちのくらし」の実践を通して－
岩山直樹(富山大学人間発達科学部附属小学校)

15:00～15:20　1G-3C-02
小学校音楽科歌唱領域における「無記号楽譜」導入について
塚本伸一(東海大学付属静岡翔洋小学校)

15:20～15:40　1G-3C-03
タブレット型端末を活用した音楽創作授業の検証(4)
渡辺景子(北海道教育大学附属札幌中学校)

（２）課題研究発表　16:10～17:30

① A 会場(1T-4A)

1T-4A-01

ＩＣＴと習得型ＡＬで理解が深まる学び方

北辻研人(大阪暁光高等学校)

1T-4A-02

課題解決学習と主体的な社会参加をねらいとする ICT 活用

永野直(千葉県立袖ヶ浦高等学校)

1T-4A-03

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指したカリキュラムデザインとその実践

山田秀哉(札幌市立発寒西小学校)

② B 会場(1T-4B)

1T-4B-01

今後の「マルチメディアデイジー教科書」普及促進について

－文科省「音声教材の需要数調査」結果からの検討－

井上芳郎(埼玉県立坂戸西高等学校)

1T-4B-02

肢体不自由児の教科学習におけるタブレット端末の活用

白石利夫(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)

1T-4B-03

特別支援学校における筆圧感覚の獲得のための miyagiTouch の改良

安藤明伸(宮城教育大学)　板垣翔大(東北大学)

佐々木健太郎(宮城教育大学附属特別支援学校)　齋藤弘崇(宮城教育大学)

③ C 会場(1T-4C)

1T-4C-01

小学校でのプログラミング必修化にともなうプログラミングシステムの比較研究

および教育内容・教育教材の提案

小野功一郎(大和大学)

1T-4C-02

小学校におけるプログラミング教育において活用可能なルーブリックの提案

佐々木綾菜(早稲田大学)　鷲崎弘宜(早稲田大学)　齋藤大輔(早稲田大学)

深澤良彰(早稲田大学)　武藤優介(株式会社フジテレビ KIDS)

西澤利治(株式会社電脳商会)

1T-4C-03

算数科×プログラミングの可能性を探る

杉山一郎(新潟県燕市立吉田南小学校)

④ D 会場(1T-4D)

1T-4D

学び・指導を変えるビッグデータの可能性

～学力低位層の意欲と学力の底上げが可能に～

寺澤孝文(岡山大学)　久富望(京都大学大学院博士後期課程)

⑤ E 会場(1T-4E)

1T-4E

デジタル教科書や教材に関連する技術動向と将来

石坂芳実(ICT CONNECT 21)　川口暁士(学校図書株式会社)

下川和男(イースト株式会社)

２．第 2 日目（8 月 20 日(日)）

（１）一般研究発表（口頭）9:10～

① A 会場(2G-1A)

9:10～9:30　2G-1A-01
プログラミングを柱とした教育課程とその実践
浅水智也(宮城教育大学附属中学校)　西川洋平(宮城教育大学附属中学校)
安藤明伸(宮城教育大学)

9:30～9:50　2G-1A-02
児童の自発的な気づきと参画を促すプログラミング教育の実践報告
西澤利治(株式会社電脳商会)　宮城渉(沖縄県マルチメディア教育研究会)

9:50～10:10　2G-1A-03
携帯ゲーム機用シンセサイザーソフトによる音楽づくり教育の実践を通じての考察
眞壁豊(東北文教大学)

10:10～10:30　2G-1A-04
総合的な学習におけるプログラミング教育カリキュラムのあり方
片山敏郎(新潟市立新潟小学校)

② B 会場(2G-1B)

9:10～9:30　2G-1B-01
博物館学習における ICT の活用可能性
中園有希(川村学園女子大学)

9:30～9:50　2G-1B-02
単元別デジタル教科書教材の予習効果
山口大輔(桐蔭学園)

9:50～10:10　2G-1B-03
地理総合（仮称）の授業モデルの提案-避難所の配置を例に-
山本靖(新潟県立新潟翠江高等学校)

10:10～10:30　2G-1B-04
大学授業科目「心理学実験」における反転授業の実践
島田英昭(信州大学)

(2) 一般研究発表（ポスター）13:10～14：00 E 会場(2P-3E)

2P-3E-01

世宗特別自治市におけるスマート教育の現状調査

カレイラ松崎順子(東京経済大学)　カンヨンドン(東洋大學校)

2P-3E-02

デジタル教科書と Moodle を用いた授業に関する検討

－高等教育における初心者向けプログラミング教育の実践－

岩崎日出夫(東海大学)

2P-3E-03

「学習者用デジタル教科書」はどのように学習者に活用されたか

－中学校国語科の事例から－

渡邉光輝(お茶の水女子大学附属中学校)

2P-3E-04

著作権法改正を巡る教育関連の権利制限規定や補償金制度・ライセンシング体制の整備の要点と今後求められる施策に関する提案

芳賀高洋(岐阜聖徳学園大学)　我妻 潤子((株)テイクオーバル)

臼井洋子((株)シュヴァン)　大谷卓史(吉備国際大学)　工藤紗貴子((株)文理)

鈴木二正(慶應義塾幼稚舎)　高瀬 浩之(松戸市立第二中学校)

塚本初恵(ICT 工房)

豊福晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター)

中駄康博(㈱富士ソフト)　西尾琢郎(横浜市立桜台小学校)

森棟 隆一(白百合学園中学・高等学校)　三輪吉和(NPO 学習開発研究所)

渡辺光輝(お茶の水女子大学附属中学校)

2P-3E-05

伊那における遠隔授業

竹生秀之(株式会社テイクオーバル)　足助武彦(伊那市立東部中学校)

2P-3E-06

実験的使用に基づく改善を想定したビデオ教材制作の情報デザイン手法

元木環(京都大学学術情報メディアセンター)

岩倉正司(京都大学情報環境機構)　永田奈緒美(京都大学情報環境機構)

古田真里枝(京都大学大学院医学研究科)

2P-3E-07

小学校 2 年生・3 年生を対象とした教科学習における小学校プログラミング教育の実践

小林祐紀(茨城大学)　藤原晴佳(古河市立大和田小学校)　中川一史(放送大学)

2P-3E-08

LMS 連携型デジタル教科書を BYOD 環境などで用いた実践事例報告

曽我聡起(千歳科学技術大学)　布施泉(北海道大学)

中原敬広(合同会社三玄舎)　川名典人(札幌国際大学)　中村泰之(名古屋大学)

2P-3E-09

ネイティブスピーカーとデジタルデバイスを活用した多言語演習の取り組み

岩居弘樹(大阪大学全学教育推進機構)　田川千尋(大阪大学未来戦略機構)

神田麻衣子(大阪大学未来戦略機構)

(3) 一般研究発表（口頭）14:10～

① B 会場(2G-4B)

14:10～14:30　2G-4B-01

小学校算数科におけるタブレット PC を活用した授業実践

齋藤雅弘(南砺市立福光東部小学校)　長谷川春生(富山大学)

14:30～14:50　2G-4B-02

「主体的・対話的で深い学び」を目指す校内研修における教師の課題意識

～生活科・総合学習を中核とした校内研修における振り返りの分析から～

水谷徹平(上越教育大学大学院)

14:50～15:10　2G-4B-03

小学校コンピュータクラブにおけるプログラミングの実践と評価

長谷川春生(富山大学)

15:10～15:30　2G-4B-04

小規模校・小規模学級における遠隔共同学習の考察

広瀬一弥(放送大学 大学院 、亀岡市立東別院小学校)　中川一史(放送大学)

② C 会場(2G-4C)

14:10～14:30　2G-4C-01

地域課題解決型学習モデル「ふくちやまモデル」の必要性

沖田翔(特定非営利活動法人伊能社中)

尾﨑正志(特定非営利活動法人伊能社中)　辻捺乃(福知山公立大学)

寺本義洋(福知山公立大学)

14:30～14:50　2G-4C-02

著作権ワークショップを通して～授業での ICT 活用を支えるために～

我妻潤子(株式会社テイクオーバル)

14:50～15:10　2G-4C-03

iTunes U を活用した授業デザインとアクティブ・ラーニング

反田任(同志社中学校・高等学校)

15:10～15:30　2G-4C-04

電子テキストで間違い探しを作って学ぶ読解～「ごんぎつね」二の場面を使って～

池田修(京都橘大学発達教育学部児童教育学科)

日本デジタル教科書学会　第６回年次大会（東京大会）

協 賛 企 業 様

大日本図書株式会社

株式会社モトヤ

株式会社テイクオーバル

シナノケンシ株式会社

株式会社イーテキスト研究所

理想科学工業株式会社

株式会社ウイネット

学校図書株式会社

一般社団法人教育機関の情報環境構築と人財育成協議会